

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成22年11月11日 (2010.11.11)

【公表番号】特表2010-507103(P2010-507103A)

【公表日】平成22年3月4日 (2010.3.4)

【年通号数】公開・登録公報2010-009

【出願番号】特願2009-531404(P2009-531404)

【国際特許分類】

G 0 9 F 9/00 (2006.01)

G 0 2 B 27/00 (2006.01)

G 0 2 B 26/00 (2006.01)

G 0 9 G 3/34 (2006.01)

G 0 2 B 5/08 (2006.01)

【 F I 】

G 0 9 F 9/00 3 1 3

G 0 2 B 27/00 V

G 0 2 B 26/00

G 0 9 G 3/34 Z

G 0 9 F 9/00 3 3 6 B

G 0 9 F 9/00 3 6 6 Z

G 0 2 B 5/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月27日 (2010.9.27)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

内部に光をガイドするよう構成された光ガイドと、

前記光ガイドの上に複数の非平行なラインに配置され、不均一に変化するパターンの光を複数の光変調器に方向付けるよう構成された複数の照明素子と、
を有することを特徴とする光学装置。

【請求項 2】

前記照明素子の少なくともいくつかは、少なくとも 1 つの他の照明素子に隣接して配置され、前記照明素子の少なくともいくつかは、前記少なくとも 1 つの他の照明素子から不均一なオフセットで配置されることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

第 1 のラインの照明素子は第 2 のラインの照明素子に対してある角度で配置されることを特徴とする請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

内部に光をガイドするよう構成された光ガイドと、

前記光ガイドの上に複数のラインに配置され、光を複数の光変調器に方向付けるよう構成された複数の照明素子であって、第 1 のラインの照明素子が第 2 のラインの照明素子に対してある角度で配置される複数の照明素子と、
を有することを特徴とする光学装置。

【請求項 5】

内部に光をガイドするよう構成された光ガイドと、

前記光ガイドの上に複数の非平行なラインに配置され、光を複数の光変調器に方向付けるよう構成された複数の照明素子であって、可視のモアレパターンを作り出すことなく前記光変調器を照明するよう適合させられた複数の照明素子と、
を有することを特徴とする光学装置。

【請求項 6】

光をガイドするための手段と、

不均一に変化するパターンの光によって複数の光変調器を照明するための手段であって、複数の非平行なラインに配置された複数の照明素子を有する照明するための手段と、
を有することを特徴とする光学装置。

【請求項 7】

前記照明手段は光を反射するための手段を有することを特徴とする請求項 6 に記載の装置。

【請求項 8】

前記照明素子のそれぞれは、基板に対する角度を規定する表面を有し、前記表面のそれぞれは、光を前記光変調手段に方向付けるよう構成されることを特徴とする請求項 6 に記載の装置。

【請求項 9】

光ガイドを形成する段階と、

前記光ガイドの上に、複数の非平行なラインに、不均一に変化するパターンの光を光変調器のアレイに方向付けるよう構成された複数の照明素子を形成する段階と、
を有することを特徴とする照明器を作る方法。

【請求項 10】

前記照明素子の少なくともいくつかは、少なくとも 1 つの他の照明素子に隣接して配置され、前記照明素子の少なくともいくつかは、前記少なくとも 1 つの他の照明素子から不均一なオフセットで配置されることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

第 1 のラインの照明素子は第 2 のラインの照明素子に対してある角度で配置されることを特徴とする請求項 9 に記載の方法。

【請求項 12】

光によって複数の非平行なラインに配置された複数の照明素子を照明する段階と、

不均一に変化するパターンの光を前記照明素子から複数の光変調器に方向付ける段階と、
を有することを特徴とする方法。

【請求項 13】

前記照明素子のそれぞれを照明する段階は、基板に対する角度を規定する少なくとも 1 つの表面を照明する段階を有し、前記表面のそれぞれは、光を前記光変調器に方向付けるよう構成されることを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

前記照明する段階は、不均一なパターンに配列される照明素子を照明する段階を有することを特徴とする請求項 12 に記載の方法。

【請求項 15】

不均一に変化するパターンの光を変調する段階を、さらに有することを特徴とする請求項 12 に記載の方法。